



安佐中学校だより

校訓 自主 敬愛

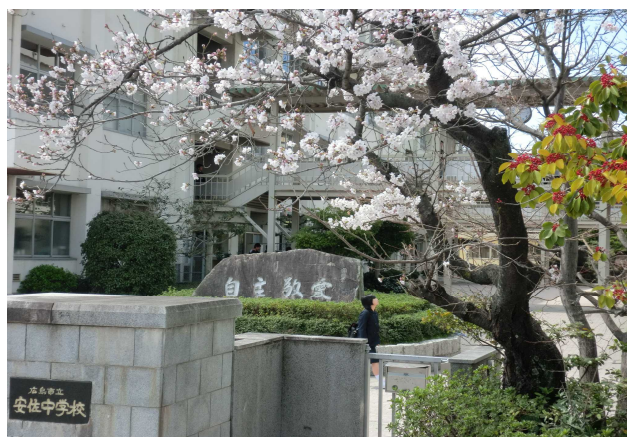
平成25年4月

祝 入学 進級

おめでとう！

三寒四温を繰り返しながら、今年も希望にあふれる春が到来しました。

校門の両側にある桜がやさしく色づき、安佐中学校の大地にも命の躍動が感じられる4月8日。多くの御来賓、地域の皆様、保護者の皆様に御臨席いただき、275名の新しい仲間を迎えました。



緊張の中にも、やる気に満ちた新1年生。始業式での2、3年生の態度も先輩としての自覚がみなぎっていました。生徒数は増えましたが、どの学年も静かな秩序の中に生徒の新たな気持ちと意欲を感じます。

これからの学校生活では、いろいろな困難もあるでしょう。しかし、それは、自分を育てていくために必要な階段とも考えられます。困難という岩の下には必ずチャンスが潜んでいます。学習や様々な活動に積極的に取り組み、自分の良さや強みを活かしながら可能性を大きく伸ばし、かけがえのない友情を育てほしいと願っています。

平成25年度 安佐中学校は、1年生 8学級、2年生 7学級、3年生 7学級、特別支援学級 3学級計25学級 810名の出発です。

伝統を継承しつつ 更なる発展を！

安佐中学校では「自主・敬愛」の校訓のもと、学校教育目標を「自他の可能性を信じ、心豊かな生徒の育成」としています。そして、「自ら学び、考え、表現できる心豊かな生徒」を育てるために授業や行事等で様々な取り組みを行います。

自分の中の可能性を広げていくには、日常の「当たり前」ができることがとても大切です。練習や勉強だけをしていても、生活上の基本ができていなければ十分に伸びていきません。安佐中学校の伝統の一つである「こんな人になろう」は、将来にわたり、人として大切な基本を示しています。先輩が「こんな人になろう」を毎年作成し、全教室に掲示することで引き継がれているのです。

「当たり前のこと」が「当たり前にできること」は、実は素晴らしいことです。

心を込めて実行できる人となり、共に成長していきましょう。

安佐中 「こんな人になろう」

- あいさつ — 地域の方々をはじめ周囲の人たちに進んであいさつができる人
- 掃除 — 感謝の思いを込めて心を磨くように掃除ができる人
- 聞く（聴く） — 心を込めて人の思いや話を聞く（聴く）ことができる人

この1年間、地域や保護者の皆様の御理解と御協力を宜しくお願いします。